

令和 8 年第 2 回 鋸南町議会定例会議事日程〔総括表〕

令和 8 年 3 月定例会

日程第 1	会議録署名議員の指名	
日程第 2	会期の決定	
日程第 3	諸般の報告	
日程第 4	一般質問〔6名〕	
	① 青木悦子 議員	
	② 竹田和明 議員	
	③ 東愛乃 議員	
	④ 篠宮真樹 議員	
	⑤ 笹生あすか 議員	
	⑥ 大塚昇 議員	
日程第 5	発議案第 1 号	鋸南町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
日程第 6	議案第 1 号	専決処分の承認を求めることについて（令和 7 年度鋸南町一般会計補正予算（第 8 号）について）
日程第 7	議案第 2 号	鋸南町過疎地域持続的発展計画の策定について
日程第 8	議案第 3 号	鋸南町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について
日程第 9	議案第 4 号	鋸南町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について
日程第 10	議案第 5 号	鋸南町手数料条例の一部を改正する条例の制定について
日程第 11	議案第 6 号	鋸南町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
日程第 12	議案第 7 号	特定事業に係る変更契約の締結について
日程第 13	議案第 8 号	令和 7 年度鋸南町一般会計補正予算（第 9 号）について
日程第 14	議案第 9 号	令和 7 年度鋸南町国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）について
日程第 15	議案第 10 号	令和 7 年度鋸南町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）について
日程第 16	議案第 11 号	令和 7 年度鋸南町介護保険特別会計補正予算（第 3 号）について
日程第 17	議案第 12 号	令和 7 年度鋸南町鋸南病院事業会計補正予算（第 3 号）について
日程第 18	議案第 13 号	令和 7 年度鋸南町水道事業会計補正予算（第 3 号）について
日程第 19	議案第 14 号	令和 8 年度鋸南町一般会計予算について

日程第 2 0	議案第 1 5 号	令和 8 年度鋸南町国民健康保険特別会計予算について
日程第 2 1	議案第 1 6 号	令和 8 年度鋸南町後期高齢者医療特別会計予算について
日程第 2 2	議案第 1 7 号	令和 8 年度鋸南町介護保険特別会計予算について
日程第 2 3	議案第 1 8 号	令和 8 年度鋸南町鋸南病院事業会計予算について
日程第 2 4	請 願 第 1 号	特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金の改正を 求める請願書について

令和 8 年 第 2 回 鋸南町 議会 定例会 会期 日程表 (案)

自 3 月 3 日 (火) 至 3 月 13 日 (金)

会 期	月 日	曜 日	時 間	説 明
第 1 日	3 月 3 日	火	午前10時	開 会 会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告、一般質問 (4名) 散 会
第 2 日	3 月 4 日	水	午前10時	開 議 一般質問 (2名) 発議案第 1 号、議案第 1 号から議案第 7 号の上程、説明、質疑、討論、採決 散 会
第 3 日	3 月 5 日	木	午前10時	開 議 議案第 8 号から議案第 13 号の上程、説明、質疑、討論、採決 議案第 14 号から議案第 18 号の上程、説明 請願第 1 号の上程、説明 散 会
第 4 日	3 月 6 日	金		休会 (議案調査のため)
第 5 日	3 月 7 日	土		休会
第 6 日	3 月 8 日	日		休会
第 7 日	3 月 9 日	月		休会 (議案調査のため)
第 8 日	3 月 10 日	火		休会 (議案調査のため)
第 9 日	3 月 11 日	水		休会 (議案調査のため)
第10日	3 月 12 日	木		休会 (議案調査のため)
第11日	3 月 13 日	金	午後 2 時	開 議 議案第 14 号から議案第 18 号の質疑、討論、

				採決 請願第1号の質疑、討論、採決 閉 会
--	--	--	--	-----------------------------

一 般 質 問 一 覧 表

令和 8 年 第 2 回 鋸 南 町 議 会 定 例 会

通 告 順	質 問 要 旨	質 問 者	答 弁 者
1	<p>1. 6年生の『こどもの声議会を開こう』の学習を通して「鋸山のトンネルを安全に」について</p> <p>町議会は小中学校と連携し「こどもの声議会を開こう」を実施した。子どもの政治意識の涵養や主権者教育は学校教育においても重要で、取り組むべきものとの学校側の理解のもと実現したものである。</p> <p>私の今回の質問は、鋸南小学校6年生の総合的な学習「こどもの声議会を開こう」の授業での児童の重要な意見であるため、是非、町政に届ける必要があると考えたからである。</p> <p>議会議員が講師となり、「町議会とは？」などについて説明をした。その後、児童から生活の問題点などについて質問があり、「トンネルが狭くて怖い」「自転車や歩きで隣町まで行きたい。」との声が上がった。</p> <p>また、以前から多くの町民から鋸山のトンネルは狭い暗い、自転車や歩行での通り抜けは非常に危険だから、何とかしてほしいとの声が多く寄せられていることも理解していただきたい。</p> <p>① 児童生徒が「よりよいまちづくり」について、真剣に学習に取り組んでいることを、どう受けとめるか。</p> <p>② ふるさと学習の観点から、今回の取り組みについてどのように考えるか。</p> <p>③ 国道127号線である明鐘隧道一帯の危険性をどのように捉えているか。</p> <p>④ 平成15年ごろに一般国道127号線防災回避バイパスとして建設が決定された経緯があるが、計画が頓挫して現在に至って</p>	青 木 悦 子	町 長 教 育 長

	<p>いる。町として強く要望すべきだったと考えるがいかがか。</p> <p>⑤ 鋸南町だけの危険トンネルではない。幹線道路として生活道路、観光と重要な道路である。子供たちの考えを重く受け止めていただき、是非実現の方向で進めていただきたいと思うがいかがか。</p>		
2	<p>1. 令和8年度予算編成における山間部（佐久間・奥山・大崩地区・その他地区）の移動権利の保障と「鋸南版ライドシェア」の導入に向けた具体的決断を問う</p> <p>本町は、効率化を目的として病院や役場等の主要機能を市街地に集約したが、その代償として山間部住民には過大な移動コストと生活負担が課せられている。令和6年9月末にオンデマンド交通の実証実験が終了して以降、具体的な代替策が講じられていない。以下の項目について、町長の見解を問う。</p> <p>① 予算編成の優先順位と「空白の1年」に対する責任について</p> <p>実証実験終了後、1年近くにわたり有効な支援策が放置されてきた。集約化によって生じた「効率化の果実」を、山間部へ還元する意思があるのか伺いたい。</p> <p>② コンサルタント主導の計画策定からの脱却と現場主導の推進について</p> <p>地域公共交通会議で示される提案は、専門コンサルタントによる一般論に終始しており、奥山・大崩地区等の急峻な地形や高齢者の戸別ニーズを無視している。委託料という「形への投資」を、実証実験の再開や直接的な移動支援という「実利への投資」に組み替えるべきではないか。</p> <p>③ 道路運送法等の制度改正を踏まえた「鋸南版ライドシェア」の実現について</p>	竹田和明	町長

	<p>「法的ハードル」は、近年の法改正および規制緩和により既に解決の道が開かれている。以下の具体的な法的アプローチについて、新年度中の着手、あるいは実証実験の再開を求める。</p> <p>(1) 道路運送法第78条第2号（自家用有償旅客運送）に基づく、交通空白地としての登録と自治体主導の運行。</p> <p>(2) 2024年4月に創設された「日本版ライドシェア（自家用車活用事業）」の枠組みを準用し、町内唯一の既存タクシー事業者と連携・補完し合う共生モデルの構築。以上について、法規上の課題をどのように整理し、政治的決断を下すのか町長の答弁を求める。</p> <p>④ 鋸南町社会福祉有償運送の負担軽減に向けた公的助成の拡充について</p> <p>現在、広域通院等で高額な負担を強いられている住民に対し、町独自の利用料補助を導入し、移動コストの地域格差を是正する考えはないか伺いたい。</p>		
3	<p>1. 鋸南町都市交流施設へ設置予定の遊具について</p> <p>令和7年5月7日に公表した鋸南町都市交流施設（幼稚園）遊具設置工事プロポーザルの選定結果が、6月20日に町ホームページにて公表されたが、優先交渉権者および次点交渉権者のみ公表でした。参加業者4者のプレゼンテーションの内容や審査評価基準等について全く知らされないまま、遊具設置工事のお知らせ看板が都市交流施設の一角に設置されていたが、詳細について伺います。</p> <p>① 提案はどのような内容だったのか。</p> <p>② 選定する際には、母親の視点や意見および管理を受け持つ都市交流施設スタッフの意</p>	東 愛 乃	町 長

	<p>見は反映されているか。</p> <p>③ 「都市交流施設の利用者から屋外のみまもり広場に遊具の増設を求める声が多く寄せられた」と、プロポーザル募集についてのホームページには記載されているが、どのような遊具が求められているのか、使用者だけでなく鋸南町の子ども達の意見や希望など、リサーチしたのか。公園を作って欲しいという声は小中学生からも寄せられているが、今後計画はあるか。</p> <p>2. 「子どもにやさしいまちづくり」について</p> <p>第3期鋸南町子ども・子育て支援事業計画の基本施策15「子どもにやさしいまちづくり」の中で、「施設整備については、バリアフリー化や道路改良と併せて歩道を設置するなど、計画的に進めていく必要があります。」と、あるが具体的な取り組み状況や計画はどうか。</p> <p>また国道127号線鋸南中学校前信号から勝山駅前信号、その先の勝山橋までの区間は、本町の主要幹線道路であると同時に、通学路・駅利用動線として歩行者および自転車利用者が通行する重要な生活道路であります。</p> <p>一方で、大型車両を含む交通量が多く、時間帯によっては車両速度が速い状況が見受けられ、安全面において課題があると感じております。</p> <p>本区間の歩行者安全対策について質問いたします。</p> <p>① 当該区間の交通量及び大型車両混入率について、町はどのように把握しているのか。</p> <p>② 最近5年間の事故発生状況およびヒヤリハット情報の把握状況はどうか。</p> <p>③ 通学路として安全点検は実施されているか。その結果と課題認識は。</p> <p>④ 歩道が十分でない区間について、町として</p>		<p>町 長</p>
--	---	--	------------

	安全対策の必要性はどのように認識しているか。		
4	<p>1. 関係人口創出の取り組みについて</p> <p>関係人口とは、観光に訪れる方や移住定住以外の形で地域に関わる人々で、人口減少や担い手不足の解消など地域の発展の鍵になると考えます。</p> <p>この関係人口と言われる人々が鋸南町に様々な形で関わりを持つ事で、将来移住定住のきっかけになると考えます。</p> <p>そこで3点質問します。</p> <p>① 関係人口の創出は重要な課題と考えるか。</p> <p>② 関係人口の創出に向けた取り組みは行っているのか、また考えは有るか。</p> <p>③ 鋸南町を応援する形にふるさと納税が有るが現在ほどの様な状況か、又現在の状況をどう捉えているか。</p>	篠宮真樹	町長
5	<p>1. 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について</p> <p>現在、鋸南町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画が2年経過し、次期介護保険事業計画策定に向け、アンケート調査等が始まりました。全国で介護事業者、特に訪問介護事業者の倒産、休業・解散が過去最多を更新しており、高齢者の在宅介護を支える訪問介護事業所が一つもない自治体が、昨年末時点で116町村、一つしかない自治体は279市町村になりました。</p> <p>地域課題として介護の問題、地域医療の問題について取り組んでいますが「自分たちに介護が必要になったら受けられるのか」といった不安の声も多いです。</p> <p>そこで4点質問します。</p> <p>① 現計画の進捗状況について、具体的な成果や課題は何か。</p> <p>② 次期計画策定に向け、国の動向を町はどう</p>	笹生あすか	町長

	<p>認識しているか。</p> <p>③ 次期計画策定の進捗状況と、計画策定のポイントをどう考えるか。</p> <p>④ 国の処遇改善加算の対象外になり得る小規模事業者など、介護従事者への町独自の支援が必要だと考えるがどうか。</p>		
6	<p>1. 火災予防への対応に関して</p> <p>現在、春季全国火災予防運動が実施されているわけですが、全国の火災状況をみると、令和3年から増加傾向にあり、令和5年、令和6年と住宅火災における死者数は、千人を超える結果となり、65歳以上の高齢者の割合は7割以上で推移しています。</p> <p>なお、消防白書によると、令和6年、千葉県は、都道府県別状況において、出火件数は全国2位で、火災損害額は3位です。</p> <p>加えて、昨年11月大分市で発生した大規模火災では、密集住宅地における延焼拡大の危険性が改めて認識されたところであり、空き家を含めた密集住宅地における住宅防火対策を徹底することが必要となっています。</p> <p>また、昨年の平成以降最大の山火事の岩手県大船渡市や今年の上野原町及び近隣県において、強風と乾燥の影響により各地で林野火災が拡大し、甚大な被害が発生したところです。</p> <p>町民の防火意識を高め、火災の発生を防止し、火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことが、最重要であると思います。</p> <p>次の6点を、質問します。</p> <p>① 最近5か年の火災発生状況及びその現状と分析は、どうか。</p> <p>② 住宅防火対策の推進について</p> <p>③ 地震火災対策の推進について</p> <p>④ 林野火災予防対策の推進について</p> <p>⑤ モバイルバッテリーの火災対策について</p>	大塚 昇	町 長

	⑥ 本庁舎、中央公民館、記念館、海洋センター、すこやか等の防火管理体制については、現状はどうなっているか。		
--	---	--	--

